広報 のだ

平成16年(2004)年
6月号
No.374

主な内容

・住民投票の結果…… 2
・村消防演習…… 4
・生涯学習だより…… 6
・むらのわだい…… 8
・お知らせ……12

ホームページ
http://www.vill.noda.iwate.jp
E メール
soumu@vill.noda.iwate.jp

ふんっ！ミシッ

野田小の運動会が５月22日に開催されました。綱引き競技では、たくさんの小さな手から伝わった強い力が太い綱をミシッときしませていました。

（関連記事は９ページ）

久慈市・山形村任意協に参加
合併の新たな方向性をさぐる

18日（金）、野田村は住民投票の結果を受け、久慈市・山形村任協への参加を申し入れました。今後三つの自治体は、合併について具体的な協議を行うことになります。

普代村との合併は白紙に
住民投票で反対が上回る

野田村は五月二十三日（日）に行われた「野田村が普代村と合併することの賛否を問う住民投票」で普代村との合併について反対が過半数を上回ったことを受け、十八日（金）、久慈市・山形村任意合併協議会（会長・山内隆文久慈市長）へ参加を申し入れ、合併の新たな方向性をさぐることになりました。

山内会長はこれを受理し、同協議会では、一市二村の合併主要項目や事務事業の調整、将来構想などについて協議し、住民の皆さんに提供するための資料づくりに取り組みます。

ここでは、同協議会に参加の申し入れをするまでの経緯をお知らせします。

五月二十三日、住民投票が、行われ即日開票されました。

村内の公民館など九ヵ所の投票所には、村の将来を選択する重要な選挙に参加しようと有権者らが列をつくり、慎重に投票しました。

開票は午後七時から村体育館で行われ、約三十五分後に安藤八重子野田村選挙管理委員長から結果が発表されました。

開票の結果は、賛成千五百十八票、反対千七百三十四票、無効二十八票でした。

投票率は七八・九二％（男七三・一五％、女八四・三四％）と非常に高く、村民の関心の高さを伺わせました。

開票後、役場で行われた記者会見の席上で、中川正勝村長は「普代村との任意合併協議会は解散しなければならない。議会に相談した上で進路を決めたい」と話しました。

村体育館で即日開票されました

村議会で直接請求条例を否決

久慈広域圏での合併を求める会（中野大六代表）と、野田の将来を考える女性の会（葛巻照子代表）が、村に直接請求をしていた「合併についての意思を問う住民投票条例」が、三日（木）村議会において否決されました。

村議会では、議長を除く採決の結果、賛成三、反対十で否決し閉会しました。

協議会で解散を了承

普代村との任意協を解散

野田村・普代村任意合併協議会（中川正勝会長）は、八日（火）任意協議会を開き、解散することを確認し合いました。

委員三十人中、二十六人が出席したこの会議では、任意協の解散について普代村の委員からは「合併の協定項目について、主たる庁舎を野田村とし、下閉伊郡から九戸郡への編入を了解するなど譲ってきたが、成就できず残念」「法定協から再スタートできないか、考え直してほしい」などの意見が出されました。

今後の進路を13カ所で説明

村は８日（水）から14日（月）まで、村内の公民館などで懇談会を開きました。

そこでは、①住民投票の結果、②久慈市・山形村任意協議会に参加し、資料を作成してから再度住民へ提供することなど―を説明しました。

参議院議員の選挙

投票日は7月11日

第二十回参議院議員通常選挙が、六月二十四日（木）に公示され、七月十一日（日）に投票が行われます。大切な一票を忘れずに投票しましょう。

投票は2種類

今回の投票は、次の２種類の投票を行います。

①岩手県選出議員選挙―岩手選出区の候補者名を書いて投票します

②比例代表選出議員選挙―名簿にある候補者名を書いて投票します（政党名も可能）

投票できる人

投票できるのは、昭和五十九年七月十二日までに生まれた人で、三月二十三日以前に野田村へ転入の届けを出し、引き続き村に居住している人などです。

期日前投票は10日まで

投票日に、仕事や旅行などで投票所へ行けない人は、期日前投票をご利用ください。

【期間】六月二十五日～七月十日

【時間】午前八時三十分～午後八時

【場所】村選挙管理委員会事務室（役場一階）

期日前投票とは…

公職選挙法が改正され、従来の不在者投票に代わる制度です。役場で不在者投票をしようとする人はこの制度に移行します。

従来の不在者投票とは違い、投票用紙を封筒に入れず直接投票箱に入れます

従来の不在者投票

次の人は従来どおり、不在者投票をすることになります。

①選挙日には二十歳を迎える人で、投票しようとする日に未だ十九歳の人

②都道府県選挙管理委員会の指定する病院や老人ホームなどに入院（入所）している人

③出張などで村外に滞在している人

開票作業は、村体育館で午後八時から行います。

これらの選挙のことなどについて、詳しくは村選挙管理委員会へお問い合わせください。

【問い合わせ先】
村選挙管理委員会事務局
☎７８－２１１１

役場で火事?!2人を救助
村消防演習・火災防御訓練

五月三十日（日）、山村広場を主会場に消防演習が行われました。演習に参加した団員らは日頃の訓練の成果を堂々と披露し、万が一に備えた防災体制を確認しました。

村と村消防団（藤森俊男団長）、村婦人消防協力隊（石井陽子隊長）が主催する消防演習が行われ、団員百五十五人、婦人消防協力隊三十人、タンク車、ポンプ車など車両十六台が集まり、実践さながらの訓練を行いました。

藤森団長は「演習を通じ防火、火災予防を呼びかけたい。五年ぶりに行う火災防御訓練で実践的な訓練、事故のないよう取り組んでほしい」と訓示しました。

統監である中川村長は「日ごろの成果を披露し、村民のさらなる信頼を得るよう奮闘してほしい。火災予防の対応にも期待したい」と激励しました。

26メートルの高さからも消火できるポンプ車も出動

消化は一撃！えいっ

団員らの功労に対する村長表彰や消防団長表彰、県知事などからの表彰も披露しました。表彰を受けた人たちは下記のとおりです。

人員・機械器具点検や中隊・小隊による規律訓練のほか、ラッパ隊による吹奏訓練、第一分団による自動車ポンプ、第四分団の小型ポンプの操作訓練、協力隊による心配蘇生法、骨折の固定法などの応急手当て訓練が披露されました。

会場を北区に移した分列行進では、新山保育所の園児十二人が先頭になり、拍子木を打ち鳴らしながら元気に行進し、大きな声で防火を呼びかけました。

沿道にはかわいい火消し隊をカメラにおさめようと、父兄らが盛んにフラッシュをたいていました。

今回の演習の目玉ともいえる、火災防御訓練では、見学に訪れた人たちが消防署職員や団員らの迅速な行動に感心していました。

訓練は役場での火災を想定したもので、逃げ遅れた作業員二人をはしご車により役場の三階から救助し、救急車で搬送しました。

応援のため各分団のポンプ車も出動し、役場へ向けて一斉に放水し、大規模な訓練を終えました。

村民の生命と財産を守るため団員や協力隊は日々訓練を重ねているため、私たちは安心して生活を送ることができます。

村の安心を支える地域の力に感謝したいですね。

本番さながらの放水

火の用〜心♪カチカチ

表彰された人たち

※〇数字は分団または婦人消防協力隊の班。㊍は団本部または隊本部。（敬称略）

◆村長表彰

〈功労章〉④部長・金子正明、⑦部長・岩岡新一

〈功績章〉②副分団長・門間孝正、⑤副分団長・大沢輝夫、㊍部長・小田孝一、②部長・沢里光昭、同・新山友克、同班長・小谷地公平、⑥班長・中村賢治、④団員・橋場幸貴、⑥団員・柳幸幸和

〈感謝状〉元③部長・大平悟郎

◆村消防団長表彰

〈功績章〉⑥班長・栃木雄二、③団員・広内満、③団員・下田浩美、⑥団員・畑村勇、⑧団員・前川満

〈精錬章〉⑤団員・小野寺勝彦、⑥団員・畑村一也

〈勤続章〉

〈五年勤続〉⑤団員・小野寺勝彦、⑥団員・畑村一也、⑦団員・大澤忠久、同・坂本正生

〈十年勤続〉⑥班長・栃木雄二②団員・小谷地栄喜、同・田中定和、③団員・広内満、同・下田浩美、⑥団員・畑村勇

〈十五年勤続〉③班長・大沢仁、④班長・佐々木勝由、⑤班長・小野寺栄一、⑦班長・晴山浩喜、同・松場光行、⑦団員・北田秀利

〈二十年勤続〉②副分団長・門間孝正、⑤副分団長・大沢輝夫、㊍部長・小田孝一、②部長・沢里光昭、同・新山友克、②班長・小谷地公平、③班長・中居正美、③団員・玉川均、④団員・橋場幸貴、⑤団員・貫牛利一

〈二十五年勤続〉④部長・金子正明

〈三十年勤続〉①副分団長・大沢欽弥、⑥副分団長・川土登、⑥団員・柳幸幸和

〈二十五年勤続〉㊍副団長・内野澤進、㊍本部長・大沢政廣

婦人消防協力隊

〈功労章〉②副班長・小林セツ子、④隊員・南川千鶴子、④隊員・日形井くに子、⑤隊員・小峠広美、⑥隊員・内野沢テル、⑧隊員・山形さち子

〈功績章〉④班長・岩崎江利子、⑥班長・種綿サダ、⑧副班長・米田由美子、④隊員・玉川あい子

◆県消防協会久慈地区支部長表彰

〈竿頭綬〉野田村消防団⑧

〈功労章〉②分団長・崎山清一、⑦副分団長・岩岡吉比古、⑧副分団長・藤森俊勝

〈功績章〉㊍副分団長・道上文明、①部長・田中正勝、②部長・新山友克、③部長・広内学、②班長・小谷地公平

〈無火災竿頭綬〉野田村消防団⑦

◆県知事表彰披露

〈功績章〉④分団長・中川栄司

◆日本消防協会会長表彰披露

〈勤続章〉⑤分団長・弐又功、①副分団長・大沢欽弥

◆県消防協会総裁（会長）表彰披露

〈功労章〉㊍分団長・弐又文雄

〈功績章〉④分団長・中川栄司、⑦分団長・新山留七、①副分団長・大沢欽弥、③副分団長・土内徳一郎、⑥副分団長・川土登

〈婦人消防協力隊員〉②班長・沢里セイ子

〈内助功労者〉中川ゆう子④分団長・中川栄司夫人、弐又幸子⑤分団長　弐又功夫人

慣れない体育館のフロアで、第１ゲートは最大の難関に

ゲートを狙え！
笑顔いきいき はつらつプレー

第十五回野田村長杯争奪ゲートボール大会が五月二十九日（土）に村体育館で、村内各地区から八チームが参加して開かれました。

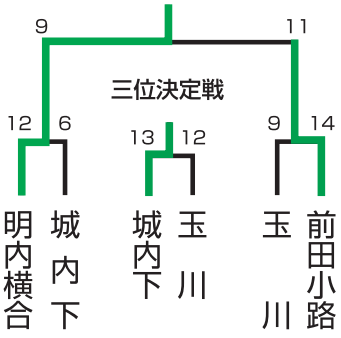
当日はあいにくの雨で、会場を体育館に変更して行われました。中川村長の始球式で熱戦の火ぶたが切って落とされると、どの選手も気合い十分にスティックを持ち、慣れないフロアに苦戦しながらも、笑顔ではつらつとプレーを楽しんでいました。

予選リーグから決勝トーナメントに勝ち進んだ四チームは強豪揃いで、選手の緊張感が伝わり、会場が静まりかえるほどの白熱した試合が展開されました。

優勝は前回の覇者、前田小路チームで、見事二連覇を飾りました。

試合後「チームワークの良さが勝利に結びついた。次回までまた練習を積み重ね、大会史上初の三連覇を目指したい」と新たな目標を胸に喜びを噛みしめていました。

《対戦の結果》



見事２連覇！チームワーク抜群の前田小路

いきいきライフスタート

料理やゲームで楽しく英会話☆

いきいきライフの『Ｇｏ！Ｇｏ！Ｅｎｇｌｉｓｈ!!』が五月十三日（木）に、総合センターで開かれました。

この講座はキャサリン先生を講師に毎月一回開かれ、ゲームや料理をしながら、日常使われる英語を楽しく学べる英会話教室です。

第一回は、あいさつや自己紹介の仕方などを、ゲームをしながら学びました。小中学生の参加もあり、世代間交流を図ることもできました。

参加者は、「楽しかった。先生ともっと英語で話したい」と勉強する意欲に燃えていました。

楽しく英語を習いたい人にオススメ

桜、フキ、玉ねぎでかんたん草木染め☆

五月二十五日（火）に、『染めもの教室』が総合センターで開かれました。

久慈市「やませみ工房」中田悦子さんの丁寧な指導で、割りばしや小豆を使って模様を作り、桜の葉、フキの葉、玉ねぎの皮をそれぞれ煮出して染めました。

染め上がりを待つ間は、先生に質問をしたり、初対面の人ともおしゃべりをして、参加者同士楽しく交流を深めていました。

参加者は、鮮やかな黄色に染め上がった作品を手に取り、「簡単なのにとてもきれい。家でやってみよう」と満足した様子でした。

染め上がりを待つ間も楽しいおしゃべり♪

Cat先生の大冒険

小さな演奏会にうっとり
犬を助けた伊豆旅行

元気になったアイシャに改めてHello!!

静岡県・伊豆に、ある夫婦と一匹の犬が暮らしています。だんなさんが建てたという海を見渡せる丘にあるすばらしい家へ、友人エマと一緒に行ってきました。

到着したその日の夜、夫婦は小さな演奏会を開いてくれました。奥さんは指に二つの象牙をつけ、弦が一本しかない琴のような楽器を演奏しながら歌い、だんなさんは、彼が作ったという陶器製のフルートを演奏してくれました。二人の奏でる音色にすっかり酔いしれた私は、しゃべることも考えることもできませんでした。その後、奥さんが琵琶を演奏し、まるで宇宙にいるような神秘的な空間を味わうことができました。

実はそのころ、愛犬アイシャは病気で苦しんでいたのですが、朝になると突然回復し、元気に吠えだしました。奥さんは「二人が来てくれたからだよ」と言いましたが、私はあのすばらしい音楽のおかげだと思います。

それから私たちは、わらびを取りに行ったり、陶器を作ったり、食事をごちそうしてもらったり、とても有意義な日々を過ごし、まるで魔法をかけられたような、素敵な気持ちで伊豆を後にしました。

また一つ、大切な思い出と出会いが増えました。

プールで泳ごう!!

村民プールが、15日（火）にオープンしました。家族や友だち同士で、どんどんご利用ください。

【利用期間】６月15日(火)～９月15日(水)
【時　　間】10：00～17：30
（７月25日～８月20日までは20：00まで延長）
【休　　み】毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
【料　　金】小中学生　100円
高校生以上　200円

★無料開放日★
（毎月第２・４日曜日）
６月23日
７月11日、25日
８月８日、22日
９月12日、15日(最終日)

本物のオペラに感動

青少年劇場が10日(木)、野田小学校体育館で開かれ、小学校３年生以上の児童と中学生が、『混声四重唱・マーシャル727』のみなさんによる演奏会を鑑賞しました。

第１部では、日本歌曲や沖縄民謡などが演奏されました。第２部では、中学生に馴染み深い、『魔王』が演奏され、ピアノ伴奏のすばらしさを実感していました。

「となりのトトロ」や「もののけ姫」などの親しみやすい曲が演奏されると、子どもたちは迫力のある歌声に圧倒されながらも、楽しそうに聞き入っていました。

アンコールではSMAPの「世界にひとつだけの花」を

わだの

堂々の県ランキング2位
剣友会が大縄跳びに挑戦

テレビ岩手が企画した「どこか行こうよ」チャレンジキッズコーナーの大縄跳びに、野田剣友会が挑戦しました。

収録は五月十七日（月）、村体育館で行われ、父兄ら約二十人の応援団が見守る中、小学一年生から小学六年生までの二十人の団員が大縄跳びに挑み、三分間で七十八回という素晴らしい記録を樹立しました。

練習で確認したポイントは、①高く跳ぶ②集中する③縄をみる―の三点で、縄を回す人の手を見て集中してから飛び始めるという作戦が功を奏し、大成功をおさめました。

本番前の黙想で心を落ち着かせたことも、自己ベストに導いた成功のカギでしたね。

息を合わせてピョン

偉大な記録バンザ～イ

100歳の節目を祝福
「趣味は読書」下畑さん

特別養護老人ホームことぶき荘（上野丈夫園長）で、五月二十日（木）に、下畑チヨさん（下明内）の百歳を祝う会が開かれました。

中川村長は祝福の言葉とともに、のだ焼きのお膳セットや村長直筆の色紙を手わたしました。

下畑さんは満面の笑顔で記念品を受け取り、お祝いに訪れた家族や五十人の入所者から祝福を受けていました。

百歳を迎えた下畑さんは、明治三十七年五月二十日に村内で生まれました。平成十二年六月に施設に入所し、車イスを使用していますが、趣味の読書などをしながら元気に毎日を過ごしています。

家族に囲まれ幸せです

土の感触って気持ちい～
野田小3年生が農業体験

抜けるような青空が広がった二日（水）、野田小学校の三年生四十八人が、校舎の西側に野菜の苗を植えました。

これは県が主催した一学校一農園運動推進事業で、レタスやキャベツなどの苗を植え、農業を通じて豊かな人間性を育むことを目的としています。

友だちと協力してキャベツの苗を植えた種綿一人くん（種綿）は「一生懸命お世話するので、大きく育ってほしい。肉と一緒に食べたらおいしそう」と目を細めていました。

児童たちは太陽から降り注ぐ光で暖められた土の感触を確かめながら、農業への理解を深めました。

はやく大きな～れ

むらの

う～寒い！でも熱かった
野田小学校の大運動会

天気予報は曇りの予想でした。しかし、小雨が混じる微妙な天気で迎えた五月二十二日（土）の朝、会場となる野田小学校（児童三百四十二人、菊池誠校長）の校庭には、開催できるかどうか苦悩の表情で腕を組む役員らが集まっていました。

役員らはグラウンドの水をスポンジで取り除くなど、懸命に会場の整備を行い、菊池校長と道上文明ＰＴＡ会長の決断で決行することになりました。

児童たちは時折降りつける冷たい雨粒もものともせず、徒競走や玉入れなど全二十一種目の競技や応援に元気いっぱいに取り組んでいました。

五・六年生による騎馬戦では、大人顔負けの迫力ある戦いを見せてくれました。

児童たちの笑顔の裏には、役員たちの決死の努力が、晴れ舞台を支えているんですね。

もう前から後ろから

それっロケットダッシュ‼

赤組がんばれぇー！

アポイの樹風（こかぜ）呼ぶまち

友好町村だより

北海道 様似町⑥①

3年目で悲願達成！ 百畳凧大空に舞う

日高路の春の恒例イベント「二〇〇四北海道大凧まつり」が四月二十四日（土）、二十五日（日）の二日間行われ、町内外から大勢の観客が訪れました。

例年より一週間早く開催し、二年間風が弱く揚げることができなかった百畳大凧も、会場のエンルム海岸に登場し、開会式で「今年は絶対揚げるぞ！」と気勢を上げましたが、初日は風がなく挑戦はしたものの残念ながら失速してしまいました。

翌二十五日も風速四～五㍍と凧揚げには弱い風でしたが、幸運の風が吹き、三年がかりで挑戦した百畳凧（縦十五㍍×横十一㍍、重さ四百五十kg）がついに揚がりました。二十三㍍ほど高く上がり、約九十秒の滞空でしたが、大成功に関係者は何度も万歳をし、悲願達成の喜びを爆発させていました。

さまに凧の会の南清副会長は「幸運の風が吹いた、みんな一生懸命に凧を引っ張ったから成功した」と興奮気味に話してくれました。

アポイ岳をバックに100畳凧が大空を舞った！

心身ともにたくましい『野田っ子のために』

～家庭・学校の役割と連携・補完～〈下編〉

野田村教育長　高橋光邦

中編では、家庭でのしつけの問題や家庭・学校の役割について述べました。

これからは、家庭と学校の役割を再認識し、共有し合って子どもたちの健全育成に向け、鋭意努力し、さらに連携を深めていくことが必要です。

子どもたちは日常生活で、家庭・学校・地域社会という三つの生活の場を持っています。それぞれの場でいろいろな体験や教育的な影響を受けて成長しています。決して学校だけで、家庭だけで育っていません。子どもの生活の場である家庭・学校・地域を総合的にとらえる観点から、人間形成が考えられなければなりません。

これからは、学校は学校、家庭は家庭という観点ではなく、それぞれに重点的に志向されるものがあるのではないかという視点で考えてみる必要があります。

「連携」を図るということは、家庭・学校がそれぞれの役割や機能を明らかにして全人的な人格形成の視点から、相互に「補完」し合うことが大切です。

なんとなく同じことの連絡を取り合っていくのではなく、子どもの健全な育成のために、学校では十分手が届かない部分を家庭や地域が補てんする。逆に、家庭では十分に満たし得ない部分を学校が補完するということが、相互に開

前向きにたくましく

むらの文芸

（六月投稿作品）

～テーマ「水無月」～

短　歌

千古うつ十府ヶ浦波この村の　騒ぎも未来も知るべくもなし　岩岡　野雲

贈られし名湯めぐり入浴剤　「道後」に若き日の夢うかべ　〃

爽やかに雨後の風吹く松林　カッコウ啼くにしばし歩をやむ　藤村　夢路

夕暮れて月の懸れる早苗田に　鳴きはじめたる蛙そこ此処　〃

懐かしの歌手の歌声胸にしむ　亡父の想いとめどなくおり　小野ミツル

合併も戦いすんで日が暮れて　村民意志の大きな政府　大崎　宏月

幾重にも胡瓜の蔦は交わりて　手柴の先えと緩やかに向かう　古山　静香

俳　句

梅雨空にアヤメ彩る古家かな　岩山　高陽

カッコウの来鳴く畑に草を引く　〃

水無月や童心そそりかえる鳴く　小野ミツル

雨上がり薄陽に映ゆるふじの花　大崎　宏月

ガラス拭き腕も伸びるほどに日の長し　〃

鉢植えに水やり省くつゆの入り　古山　静香

〃

川　柳

マイホーム生涯清潔検査あり　小林セツ子

小さき村住民投票で名を知られ　岩山　高陽

待ち侘びる夫子は近くて遠い国　〃

呟いた言葉があまりに大きすぎ　大崎　宏月

かれた状態の中で作用されていかなければならないと考えます。

二者（家庭・学校）が同じ重さで子どもの人間形成に関わっていく必要があるという、根本的な認識が確立されない限り、連携や補完は成立し得ないでしょう。

たくましい野田っ子の成長のために、前向きプラス思考で、相互に心を開き合って進められることを期待します。

「しつけ」に関連して最後に述べますが、子どもの心を育て、自立心、自制心を育て、忍耐力のある子どもの成長に向けては、悪いことをしても叱れない親では困ります。いけないことをしたり、いけないと思うことについては、毅然と注意するのが親としての努めであるとともに、大人の子どもに対する責任であることを忘れないでほしいものです。そのためにも、親はマナー・ルールなどをはじめ、垂範すべきことは垂範し、親は子の「かがみ」であるということについての自覚と、愛するわが子の指導については信念と自信を持って行ってほしいと思います。

社会性や自立心が欠落してきている現状を謙虚に受け止め、将来ある子どもに育てていただきたいと切に願います。

職業能力開発コース

月　日	コース
7月14日・15日	ホームページ作成
21日・22日	パソコン活用

時間は9時から16時。1カ月前から2週間前までに電話などで受け付けします。

【問い合わせ先】岩手県立久慈職業能力開発センター☎53－6261

駐在所だより

悪質な訪問販売などに注意

高齢者の高額な健康器具などの購入契約で、トラブルが発生しています。トラブルを防ぐため、次の点にご注意ください。

1　タダの物はもらわない
2　「いらない」ときっぱり断る
3　説明会には行かない
4　庭先、駐車場などを貸さない

【問い合わせ先】
久慈警察署野田駐在所　☎78－2161

えぼし荘情報の窓

さわやかカップル⑲

2人の笑顔がまぶしすぎます

五月三日（月）、えぼし荘で坂本雄二さん（門前小路）と美菜子さん（夏井町）が披露宴を行いました。高校時代からつきあいはじめ、長い時間をかけてお互いの愛を育みよき日を迎えました。末長くお幸せに。

国民宿舎えぼし荘☎78－2495

年金です　こんなときは免除の申請を

「所得が少ない」「失業して収入がなくなった」などの理由で国民年金を納めることが難しい場合は保険料の免除制度があります。

免除制度には「全額免除」と「半額免除」の2種類があり、免除申請者本人、世帯主、配偶者の前年所得などにより審査されます。免除期間は申請した月の前月分から次年度の6月分までです。平成15年度に免除が承認され引き続き免除申請をしたい人、7月分から一年分の免除を希望する場合は8月末までに申請してください。

失業中で雇用保険（失業保険）を受けている人は審査のための資料となりますので、「雇用保険受給資格者証」をご持参ください。

ご注意ください！

昨年度、半額免除の承認を受けている人は半額分の保険料を納めないと承認された期間も未納扱いとなります。

承認を無駄にしないためにも納め忘れがないか、よく確認しましょう。

《問い合わせ先》
☆岩手社会保険事務局二戸事務所　☎0195－23－4111
☆役場住民生活課国保年金係　☎78－2928

国民年金保険料は便利な口座振替で！

手を植えちゃった（野田小農業体験）

はしご車で救出（消防演習）

大きくあ～んぐり（野田小運動会）

県学生会館の入寮生募集

県民で首都圏の大学・短大の主催する直接講習（スクーリング）を受ける際に利用できます。利用日の２週間前までに予約が必要。

【寮費】１泊２食付き4,000円

【場所】東京都豊島区要町２－５－５

【問い合わせ先】県学生会館☎03－3972－4783

サマージャンボ宝くじ発売

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

【当選金】１等…２億円(42本)、前後賞…各5000万円(84本)、２等…１億円（42本）、ラッキーレジャー賞…１万円(168万本)ほか

【販売期間】７月12日（月）～30日（金）

【抽 選 日】８月10日（火）

捜しています 金子恵里ちゃん

（当時）

平成９年６月29日に普代村の自宅付近で行方不明になりました。どんなささいな情報でもかまいません提供をお待ちしています。

【年齢】13歳（当時６歳）

【行方不明時の特徴】青色の長袖シャツ・オレンジ色の長ズボンを着用。鼻の下に小さなホクロ、言葉が不自由、左腕に比べて右腕が太い

【連絡先】久慈警察署☎53－0110

（予想）

調理師・製菓衛生師試験

【開催日】９月７日（火）

【試験会場】久慈地区合同庁舎

【願書受け付け期間】７月５日(月)～16日（金）

【受け付け・問い合わせ先】久慈保健所☎53－4987

女性のための巡回相談

夫や恋人からの暴力、借金による生活の悩みなどの相談を受け付けます。一人で悩まずご相談を。

【開催日】７月21日（水）13：00～15：30

【場所】久慈地区合同庁舎

【予約・問い合わせ先】県福祉総合相談センター☎019－629－9610

身体障害者の巡回相談

【相談内容】眼科（身障手帳の要否診断）

【日時】７月１日(木)11:00～12:00

【場所】久慈市保健センター

【問い合わせ先】役場保健福祉課☎78－2927

※24日（木）までに申し込みが必要です

国家公務員(税務)の採用試験

国家公務員採用Ⅲ種試験を行います。申込書は税務署などで。

【試験日】９月５日（日）

【資格者】高校卒業程度で昭和59年４月２日から昭和62年４月１日生まれの人

【申し込み期限】６月29日(火)

【問い合わせ先】人事院東北事務局第二課☎022-221-2022、仙台国税局人事第二課☎022-263-1111

家族入浴券が当たる！ かんたん3択 広報クイズ

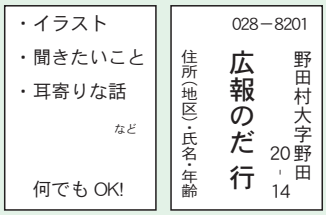
次の問題の正しい答えをはがきに書いてお送りください。

消防演習で火災防御訓練が行われました。そこで使われたポンプ車はどの程度の高さから消火できるでしょうか。正しいのは次のうちどれ？

1. 和佐羅比山の頂上くらい
2. 建物の５階くらい
3. 高級マグロの大トロくらい

【応募方法】

はがきにクイズの答えと住所・地区名、氏名、年齢を明記してお送りください。正解者の中から抽選で３名に家族入浴券をプレゼント。応募は一人１通。当選者発表とイラスト、声の欄の氏名掲載はなるべく本名とします。



あなたにもきっと当たる！

【締め切り】

平成16年６月28日（月）(当日消印有効)

広報や村に対する質問、身近な話題などお寄せください。いろんな情報、ちょっと一言、情報交換も大歓迎！

〔家族入浴券当選者〕

正解は1「こいのぼり」でした。当選した皆さんおめでとうございます！キノコを大事に育ててくださいね。

・欠　端　杏　佳さん　（下 泉 沢）
・広　崎　恭　一くん　（中　　沢）
・すずき　あやかさん　（中　　平）

戸籍の窓口

5月受け付け分（敬称略）

☆お誕生おめでとう

小谷地翔太（弘樹・瞳）　下新山
北田　乙紗（文幸・志保）　北　区
中野　颯太（和行・真奈美）南　浜

♥いつまでもお幸せに

新　山　光　信　　下新山
呑　香　久美子　　種市町
齊　藤　　豊　　久慈市
辻　鼻　育　美　　上泉沢
明　内　俊　一　　上明内
滝　浦　夕　子　　紫波町

■ごめい福を祈ります

大　沢　仙　蔵（91歳）上新山
馬　場　トミノ（81歳）前田小路

掲載を遠慮される方は、届け出のときに戸籍係に話してください。

届け出の期間は、出生届が生まれた日を含めて14日以内、死亡届は7日以内です。

人のうごき〈5月末現在〉

男	2,603人（＋1）
女	2,684人（－7）
計	5,287人（－6）
世帯数	1,650戸（±0）

●村内の交通事故　人身事故2件　物損事故2件
●救急車出動件数　3件
●飲酒運転検挙者数　0人
（平成15年10月からの累計2人）

マナーを守りましょう

愛犬との散歩のときには引き綱をつけ、糞は必ず持ち帰りましょう。

誰もが気持ちよく使うための気配りを心がけましょう。

ほらっ！愛犬も見ていますよ。

Point

かなり良い天気が続いていますが、確か梅雨に入ったはずでは？これも温暖化などによる異常気象の一種なのでしょうか？雪も少なく雨も降らずでは、川も海も干からびないかと心配ですね。天気の日に海が干上がり、野田塩が取り放題なんて日が来ないことを祈ります。（貳又）

食卓の一品

野田村食生活改善推進員協議会　第1回自主研究会

「春の食材を使った料理」

（メニュー）

ヨモギ餅
そば
山菜の天ぷら（ヨモギ、ウドの葉）
かき揚げ（2種）
・長ネギ、チリメンジャコ、三つ葉
・チクワ、玉ネギ、ニンジン
酢の物（キュウリ、ラディッシュ）
ゴマ豆腐
果物

《栄養価》
エネルギー　790kcal　　塩分　3.4g

（作り方）

ヨモギ餅

①餅米は一晩水につけておきます
②たっぷりのお湯に重曹（大さじ1～2杯）を入れ、ヨモギを茹でます（5～7分）茹で上がったら、水にとりアク抜きをします（手ぬぐいやサラシで作った袋に入れて揉む）（餅米1kgに対し、固く絞ったヨモギ500gを使う）
③餅米をふかして餅にします
　ヨモギは餅つき機の端から少しずつ入れ全体に混ざるようにします

ゴマ豆腐（約16人分）

①鍋に1.5ℓの水を入れ、くず粉150gを少しずつ加えながらよく溶かしておきます
②練りゴマを加え、ヘラでかき混ぜながら火にかけます
③ポツポツと煮立ってきたら、火を弱め（中火～弱火）約30分練ります
④型に流しいれ冷蔵庫で冷やします

No.⑪

村長室だより

六月十一日　中川正勝

花＝ハマナス。鳥＝セキレイ。木＝クロマツ。これは何ですか。クイズではないが、野田村の三つのシンボルである。村民の皆様ご存じのハマナスは砂浜に群生し、今時分から夏にかけて赤い花を咲かせ、やがては赤くなる実をつける幹におびただしい刺をもつ植物である。

セキレイは、細長い尾をもち、岩場の植物が生える所に営巣するが、時には車のサイドミラーに映る自分の姿に向って威嚇しているような行動が見られる鳥である。セキレイは正式名称であるが、子どもの頃はチンチンカラと呼んだような気がする。

また、クロマツは、かつて前浜の防潮林として植林され、防潮堤の完成後は防風林として海から陸へのヤマセなどを防ぐ番人の木である。村の花鳥木として昭和五十一年に制定されてより、役場で使用される封筒などの表を飾ってきたし、公共下水道のマンホールの蓋にそれを見ることができる。家には家紋があるし、人間には名前があって人格が確立されているように、村にもこれがあることによって住民が協調し、協力体制が築けるのであろう。また、これが誇りでもあるのである。

関東地方に梅雨入りした六月六日、東京を中心にした地域で暮らす野田村生まれの人々が集う「野田はまなす会」の総会が開催された。年に一～二度しか会うことのない皆さんの話題は、生まれ故郷の野田のことだけだという。最近の村の動向については特にも関心が強く、変化があったにしても主体性を保持できる方向であって欲しいと切望する方々多数であった。

自分の生まれた家が存在しつづけることと消滅してしまったぐらいの違いを今の問題として捉えている皆さんの話しに押されっぱなしの宴でありました。

役場 〒028－8201 岩手県九戸郡野田村大字野田第二十地割十四番地 電話〇一九四(七八)二一一一 編集・総務課 印刷・㈲ヘイハン印刷

はじめてのお誕生日

かいせい
海聖くん（米田）
平成15年６月５日生まれ
楢見舘進・晴美さん　長男
－お父さん・お母さんから－
お姉ちゃんのように元気で
丈夫な子に育ってね

ゆうな
優花ちゃん（本町）
平成15年６月16日生まれ　小野寺大助・忍さん　長女
－お父さん・お母さんから－
健康で明るく元気に育ってね

かりん
花凛ちゃん（南浜）
平成15年６月22日生まれ
中戸鎖貴尋・沙織さん　長女
－お父さん・お母さんから－
心の広い優しい子になってね

みんなの声イラストコーナー

ポイントは大きなリボン

打座和音さん（北区・7歳）

元気なイラストです

すずきあやかさん（中平・6歳）

花がリアルです

打座美優さん（北区・10歳）

ヘソがセクシー!!

欠端杏佳さん（下泉沢・8歳）

目が充血してますね

広崎恭一くん（中沢・12歳）

テニスがんばってね

川平さき・ゆみさん（中新山）

感動的な試合でした

小野寺ヨシエさん（南浜）

さすがの一言です

新山咲季さん（北区・14歳）

ヤング登場

No.237 今回は中平の米田和美さん（24歳）を紹介します。

納豆にはケチャップでしょう

―お仕事は
村生涯学習センターに勤めています。図書の貸し出しや施設の管理をしています。
―熱中しているものは
日曜日の朝のビデオ鑑賞です。前日に撮った「冬のソナタ」に釘づけです。
―困っていることは
この広報が発行されるころには二十四歳になってしまうことですね。
―好きなものは
納豆大好きの納豆マニアです。薬味にこだわっています。おすすめはケチャップ＋ナメ茸！激ウマです。
―自分の性格は
ボーとしています。閉まっているドアに激突することもしばしば
―欲しいものは
豆乳を簡単に作る機械が欲しいです。三十分で豆乳とおからができる便利なところが魅力的ですね。
―理想の男性のタイプは
一緒にいて楽しい人、落ち着ける人がいいですね。年上の優しい笑顔に惹かれます。冬ソナのヨン様あたりでいいかな。
―村について
私みたいにのんびりしているところが大好きです。
―次の方を紹介してください
中平の中野晴子さんを紹介します。

植物油、大豆インクを使用しています
古紙配合率 100％再生紙を使用しています R100